

7 月 1 日 : VN 指数は薄商いの中、上昇 (VN-Index +0.74%)

- VN 指数は先週末から続く警戒感の中、慎重に取引を開始した。流動性は穏やかで、売り方優勢の相場展開となった。
- 情報技術、不動産、資本財・サービスセクターが相場の足を引っ張った。
- 一方、後場は市場が回復。6 月のベトナム経済指標がいずれも良好な結果を示したことが好感された。特に、PMI は 54.7 (前回は 50.3) に加速した。
- 中でも、小売と銀行セクターが上昇をけん引した。
- 276 銘柄が上昇、141 銘柄が下落、62 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 37%減の 13.1 兆ドンとなった。

VN30 指数も市場上昇に同調 (VN-30 +0.56%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、22 銘柄が上昇し、7 銘柄が下落、1 銘柄が変わらずだった。
- VRE (+6.85%)、MWG (+5.45%)、CTG (+3.23%) などが指数をけん引。
- 一方、TCB (-3.00%)、POW (-2.35%)、FPT (-1.46%) などが重しとなった。

セクター・個別株の動き

- VJC (-0.79%)は、額面 10 万ドンの民間社債 2 兆ドンを発行する計画を承認した。2024 年第 2 四半期から第 4 四半期にかけて実施され見通し。
- PHR (-0.17%)は 2024 年年次株主総会議事録と決議を発表。2024 年の売上高 1 兆 4550 億ドン (前年比 10.1%減)、税引き後利益 2450 億ドン (同 46.8%減) を計画している。また、定款資本の 30% (4065 億ドン相当) について、現金配当を行う計画を承認した。

- 外国人投資家は 7897 億ドルを売り越した。FPT(-1.46%) と FUEVFNND(+0.12%)は 2000 億ドル超の売り越しだった。一方、買い越し銘柄に額は目立った動きはなかった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。